

委員会報告書

No.1

委員会名	第3回指導力育成・青年アカデミー委員会								
開催日	2017年1月25日(水) 15:00~17:00								
開催場所	330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」								
記録者	L小沼利夫 司会：L大貫文夫								
出席者	議長	L井出 孝	出	副議長・ 幹事	L 濱野雅司	出			
	MD330GLTコ ーディネーター	L佐藤精一郎	出	A地区GLT コーディネーター	L橋口啓一	出	委員長	L渡辺和廣	出
	副委員長	L中江 勁	出	副委員長	L石井祐治	出	副委員長	L大貫文夫	出
	副委員長	L下田秀史	出	副委員長	L井上忠孝	出	副委員長	L小沼利夫	出
	委員	L中島高章	欠	委員	L小野 毅	欠	委員	L野々晴久	出
	委員	L嶋村裕二	出	委員	L進藤文雄	出	委員	L百合草康裕	出
	委員	L熊木義二	出	委員	L辻村直秋	欠	委員	L都筑盛央	欠
次回委員会	2017年3月16日(木) 15:00~17:00 場所：330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」								

〔確認事項を項目ごとに記載してください〕

【議 事】

1. 各準地区における当委員会関連の活動状況

A地区(L野々)

- ・ZCの選出方法を検討しています。(早期にZCセミナーを開催したいと考えている)

B地区

青年アカデミー関連(L百合草)

- ・2/8に若手セミナーの開催を予定しております。

GLT関連(L嶋村)

- ・わかりやすいライオンズを発刊して配布中です。
- ・5/24にZCセミナーの開催を予定しております。
- ・三役セミナーの開催を予定しています。
(事務的な報告から役員オリエンテーション的な内容に変える検討をしています)
- ・講師育成研究会(FDI)の報告をうける。

C地区(L小沼)

- ・会員オリエンテーション&交流会(入会5年以下を対象)を11/28・12/5・12/12と準地区を3ヶ所に分けて行いました。
- ・1/23にクラブ会長意見交換会を行いました。

2. GLTの現状

(L佐藤)

- ・ガバナーとGLTと連携を取ってセミナーを頻繁に行って頂きたい。
- ・これからは、各委員会が各クラブに出向いて行き、セミナーなどをした方が良いのではないかと。
- ・GLTとGMTが一つになる方向の話が出ている。
- ・セミナーは複合が主体となっていくものがあるのではないかと思われる。

(L橋口)

- ・WEBにある資料を基に行なっていきたい。また、その資料のPRを図りたいと考えています。

(L嶋村)

- ・三役セミナー等、GLT関連の委員会が合同で連携を取っています。

(L井上)

- ・第1・2副地区ガバナーとも連携を図り取り組んでいる所です。また、ZCセミナーの開催時期を検討しています。(諮問委員会等で調整を図っていききたい)

3. 当委員会への諮問事項の検討

(L佐藤)

- ・セミナーを行っていかないといけないのでは。役割をはっきりした方が良い。

(L井出)

- ・複合で行うと人数が多くなるので、準地区で進めてもらい、そのノウハウの知識を集めてから複合でやった方が良いのでは。

(L渡辺)

- ・準地区への提案を行う様にしていきたい。
(年次大会・分科会のシンポジウムの中で積極的な提案をしていく)

(L井出)

- ・情報交換の場であり、それを準地区に持って行き、生かされる様にしていきたい。

(L嶋村)

- ・青年層の育成として、いろんな経験をさせる取組みを考えてほしい。(地区役員の育成・研修等)

4. 第63回MD330年次大会への委員会提案決議事項

(L渡辺)

- ・諮問事項について、指導力の項目でシンポジウムを行いたいと考えております。

5. ZCセミナー

(L大貫、L野々)

- ・複合が主体となり、ABC合同にてZCセミナーを行った方が良い。

(L濱野)

- ・これからの人材育成が必要となってくるので、ZCの資質の向上の為にも開催して頂けると助かります。内容については、ZCに依っては温度差があると思われるので、多少内容の検討が必要かもしれません。

(L井出)

- ・本日、カバナー協議会が行われるので、委員会からの提案の報告をしてみます。

6. 次回日程について

日時：2017年3月16日(木) 15:00～17:00

場所：330複合地区ガバナー協議会事務局「会議室」

7. その他

(L下田)

- ・複合と準地区のつながりを考えて、セミナーを考えて頂きたい。

(L渡辺)

- ・諮問委員会での報告として頂きたい。

(L佐藤)

- ・セミナーをいくつか複合で考えて行く事が必要となってくる。

(L濱野)

- ・330は複合の中でも中心的な役割をはたしている事を考えると、複合において人材育成を考える事は大切な事です。

以上